

深海のミネラル (古代の海底隆起)

MM土

エム エム ど

マリネックス
ミネラル土壌

生物の起源は海！！

海は資源の宝庫！！

深海のミネラル (海洋性珪藻土)・腐植が土を変える！！

- 連作・輪作が続か無くなった！
- 休耕田 (畑) を再開したい！
- 毎年、客土が要る！
- 多湿地・乾燥地帯等！



MM土



散布圃場

《マリネックス*ミネラル土壌の効果》

- 初期の生育から細根の発生がよい。
- 微量元素が多い為、徒長苗になりにくい。
- 根の活着条件が改善される。
- 連作障害の回避。
- 土壌中の残留農薬及び有毒ガスの吸着、除去。
- 堆肥の軽減及びイオン交換の増大。

《使用方法》

- ◆ 育苗培土 1Lに MM土 40g 混合及び散布 (50ℓ : 2 kg)
- ◆ セルトレー 1箱に MM土 200g 混合及び散布 (10箱 : 2 kg)
- ◆ 田、畑に通常 10aに MM土 40 kg施用

★ 細根の発生が良い為、育苗中に肥料不足が発生した場合は液肥を追肥して下さい。

MM土 (マリネックスミネラル土)

(I) MM土は古代の深海から21世紀への贈り物

MM土は数百年前の海底に堆積した動植物のプランクトンの遺骸や微生物が分泌する酵素等、昆布を母体にした腐植土(腐植物質)で、過去の何回かの地殻変動による隆起により、現在は海岸近くに埋没しています。

永年の自然現象による影響を受けず、今も不断の状況で集積・分散・再合成を続けています。成分はヨード・ビタミン・カルボン酸・アミノ酸等となっています。

(II) MM土は畜産用飼料!?

飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律(昭和28年法律35号)

第18条規定(飼料製造業の届出証明)

平成3年4月25日 3B畜第684号 農林水産省 畜産局

(III) MM土の各種成分分析

①組成

水分	58.17%	粗脂肪	0.52%
粗蛋白質(N x 6.25)	7.03%	粗灰分	56.66%
粗繊維	9.18%	糖質	26.61%
窒素(ケルダール法)	1.12%	アンモニア態窒素	61 mg/kg
有機物	43.34%		

②ビタミン群

ビタミンA	1,850IU/100g	ビタミンC	0 mg/100 g
ビタミンB1	0.06 mg/100 g	トコフェロール	6.4 mg/100 g
ビタミンB2	10.3mg/100g	(ビタミン E)	
ビタミンB6	19.3ug	水分	61.15%

③成分分析

ケイ素	18.88%	マンガン	81.8 mg/kg
鉄	2.41%	マグネシウム	822.0 mg/kg
カリウム	1,060.0mg/kg	ナトリウム	983.0 mg/kg
カルシウム	2,750.0mg/kg	リン	337.0 mg/kg
アルミニウム	2.51%	銅	19.6 mg/kg
ホウ素(水溶性)	108.0 mg/kg	ヒ素	1.67 mg/kg
全クロム	18.4 mg/kg	亜鉛	24.6 mg/kg
コバルト	2.63 mg/kg		

検査方法 原子吸光度法、吸光度法

上記①②の水分以外と③はドライベース換算した値

(社)日本油料検定協会による

④イオン測定

(注) 10%溶出液について測定した値

硫酸イオン	960mg/L	
塩素イオン	不検出	[定量限界: 5mg/L]
リン酸イオン	不検出	[定量限界: 0.03 mg/L]

⑤重金属検出測定

カドミウム	不検出	[定量限界: 0.05 mg/kg]
鉛	2.7 mg/kg	
総水銀	0.022 mg/kg	
ヒ素	0.7 mg/kg	
シアン化合物	不検出	[定量限界: 0.01 mg/kg]
有機リン	不検出	[定量限界: 0.01 mg/kg]
六価クロム	不検出	[定量限界: 0.01 mg/kg]
ポリ塩素化ビフェニル	不検出	[定量限界: 0.01 mg/kg]

検査法…環境庁、底質等調査する方法に準ずる [結果は含水物に対する濃度]

詳しくは下記までお問い合わせ下さい

《製造・販売》

〒591-8001 大阪府堺市北区常磐町3-8-5

株式会社 **マリネックス**

TEL 072-258-9071 FAX 072-258-9070

E-mail: info@marinex.co.jp

http://www.marinex.co.jp

《代理店》